



樹脂加工製品は 夏季の保管中に分解

秋冬物などに多い合成皮革などのポリウレタン樹脂製品は、保管中の熱と湿気によって徐々に分解してしまいます。

◎生地の表面に貼られたポリウレタン樹脂コーティング

コートなどの表面に、光沢のあるものや皮革調の樹脂素材が貼られているものがあります。また、裏表が全く違う色や風合いの生地の多くはボンディング生地といわれる2枚の薄い生地を接着樹脂で張り合わせたものです。これら樹脂加工製品に使われているものは、ほとんどがポリウレタン樹脂といわれるものです。ポリウレタン樹脂は、アパレル業界や各地の消費者センターでは3年程度の寿命であると知られています。



◎乾燥した日に陰干ししよう

ポリウレタン樹脂は、湿気と熱によって分解(加水分解)が進み、剥がれてポロポロになったり、溶けてべたつくようになり、溶けてべたつくようになります。乾燥した日に扇風機などで風を送り陰干しすることによって、大切な衣料を長持ちさせることができます。